

森 護

英国史のテイータイム

大修館書店



四六判・上製・二六二頁・定価一八〇〇円

本書は西洋紋章学・英国王室史を専門とする著者が、史書・

古文書・伝記を調べてゆくうち

に知った意外な史実やエピソードを二三の項目に分けて紹介し

たものである。著者が「あとが

き」で述べているように、どれ

も「歴史の表街道から離れた話

題」ではあるが、専門家の引出

しに埋もれたままにさせるには

惜しい興味深い話ばかりだ。

では、どんなことが取り上げ

られているのだろうか。「ポディ

ーガーズと近衛兵」「戴冠式の

珍事」「タータン」「生涯入浴し

なかった男」などと、普通の歴

史書では読めそうにない話題が

続いている。たとえば「怪奇好

み」の項に紹介されているクロ

ムウエルの首にまつわる話などは、まさに興味津々のエピソードと言えよう。

本書に添えられた数多くの図

版も読者の理解をたすける有力

な手段となっている。実際に、

近衛兵の連隊の見分け方などは

言葉だけではなかなか説明しき

れないだろうが、図版を見れば

一目でわかるのだ。

「テイータイム」という題が

示すとおり、これは堅苦しい歴

史の講義ではない。歴史好き同

士が親密なおしゃべりを楽しむ

——そんな雰囲気をつぶりと

もった本である。だから、ゆっ

たりとくつろいで、著者の話に

耳を傾けようではないか。

（長崎外国語短大教授 戸口民也）